

HOSENで学ぶ4年間

2年次までに質の高い保育者に必要な素養を徹底して修得。
3年次より3つのコースに分かれ、より専門的な科目を履修します。

保…保育コース 留…保育留学コース 心…こども心理コース

| | | 1年次 | | 2年次 | |
|--------|---|--|---|---|--|
| 総合基礎領域 | 授業科目 | 宝仙の歴史 健康スポーツ実技 英語(初級) 情報処理演習(基礎) 海外保育事前学習(英語)I 地域文化体験 | 宝仙の教育 健康スポーツ理論 英語(中級) 情報処理演習(応用) 海外保育事前学習(英語)II 国外保育体験 (ニュージーランド保育留学) | 英語コミュニケーション(初級) 情報メディア演習 基礎中国語(入門) 地域文化体験 海外保育事前学習(英語)I | ブグダの教えとこども 英語コミュニケーション(中級) 基礎中国語(初級) 海外保育事前学習(英語)II 国外保育体験 (ニュージーランド保育留学) |
| | ゼミナール | 〈基礎ゼミ〉 学問への誘い 学問に触れる | | 〈保育実践演習〉 保育実践演習I 保育実践演習II | |
| | 保育の実習・教育実習 | 保育の現場を知るI 体験学習I(幼稚園) | | 保育の現場を知るIII 体験学習III(保育所) | |
| | 表現系科目 | 音楽 音楽と表現I | 音楽実技I(総合基礎領域) | 音楽実技II(総合基礎領域) | 音楽と表現II |
| 総合専門領域 | 発達心理学 ことばとコミュニケーション 保育原理(意義と本質) こどもの食と栄養(健康と食生活) 保育内容(表現) | 保育内容(言葉) こどもの食と栄養(発達と食生活) 社会福祉 | 教職・保育概論 乳児保育I 障害児保育演習(理念と援助) こどもの保健 教育的養護I こども家庭福祉 | 保育カリキュラム論 保育内容(健康) こどもの理解と援助 障害児保育演習(現状と課題) 社会的養護I 機能と運営 | |
| | 造形 身体 | 造形入門(総合基礎領域) | 造形と表現 | 身体と表現 | |

カリキュラムポリシー

- 「総合基礎領域」は、建学の精神を理解し、大学生として必要とされる基礎的な技法、情報化社会に対応できる能力、さまざまな問題を考えるための教養、体験や経験に基づく知恵などを身につけるための科目のまとまりです。
- 「総合専門領域」は、質の高い保育者として必要な知識・技法を幅広く身につけるために設定した幼児教育基礎科目群、幼児教育応用科目群、幼児教育発展科目群、および幼児教育関連科目群から構成された科目のまとまりです。
- 幼児教育基礎科目群は、人としてこどもの教育・保育に関わるすべての大人が備えるべき素養を身につける科目のまとまりです。
- 幼児教育応用科目群は、幼稚園教諭という専門職養成に必要な知識と技法の修得に主眼をおいた科目のまとまりです。
- 幼児教育発展科目群は、幼児教育基礎科目群、幼児教育応用科目群および幼児教育関連科目群における学修内容を体験的に検証し、実践的能力を身につけるための科目のまとまりです。
- 幼児教育関連科目群は、保育士という専門職養成に必要な知識と技法の修得に主眼をおいた科目のまとまりです。

単位制度について

大学では、授業科目ごとに単位が定められ、卒業するために必要な単位を取得する制度をとっています。幼児教育学科では、各年次と学期に配当された必修科目と選択科目の中から、卒業、幼稚園教諭一種免許状取得、保育士資格取得のそれぞれに必要な科目を履修していきます。

| | | |
|-----------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 卒業に必要な単位 124 単位以上 | 幼稚園教諭一種免許状取得に必要な単位 61 単位以上 | 保育士資格取得に必要な単位 87 単位以上 |
|-----------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|

※カリキュラムは変更される場合があります。

| | | 3年次 | | | 4年次 | |
|--------|--|--|---|--|--|------------------|
| 総合基礎領域 | 授業科目 | 現代の倫理と宗教(保心) こどもと親のストレスマネジメント(保心) 実践英語(初級)(保心) 情報メディア演習(保心) プレゼンテーション演習(保心) 中国語コミュニケーション(入門)(保心) 仏教概論(保心) 保育とSDGs(保心) 地域文化体験(保心) | 人間形成論(保心) ブグダの教えとこども(保心) 日本国憲法(保心) 多文化理解(保心) 情報リテラシー(保心) 職業と社会(保心) 食育と現代社会(保心) 実践英語(上級)(保心) 中国語コミュニケーション(初級)(保心) 国外保育体験(ニュージーランド保育留学)(保心) インターンシップ(保心) | 現代の倫理と宗教(保心) こどもと親のストレスマネジメント(保心) 実践英語(初級)(保心) プレゼンテーション演習(保心) 中国語コミュニケーション(入門)(保心) 保育とSDGs(保心) 地域文化体験(保心) | 人間形成論(保心) ブグダの教えとこども(保心) 日本国憲法(保心) 多文化理解(保心) 情報リテラシー(保心) 職業と社会(保心) 食育と現代社会(保心) 実践英語(上級)(保心) 中国語コミュニケーション(初級)(保心) 国外保育体験(ニュージーランド保育留学)(保心) こども心理学(保心) | |
| | ゼミナール | 〈専門研究ゼミI〉 講読と発表(保心) 調査と発表(保心) | | | 〈専門研究ゼミII〉 卒業研究の基礎(保心) 卒業研究の完成(保心) | |
| | 保育の実習・教育実習 | 保育実習I(保育所)(保心) 保育実習II(保育所)事前事後指導 保育実習I(施設)(保心) 保育実習II(施設)事前事後指導 教育実習(保心) 教育実習事前事後指導 | | | 保育実習II(保育所)(保心) 保育実習III(施設)(保心) 保育実習II(施設)事前事後指導 教育実習(保心) 教育実習事前事後指導 | |
| | 表現系科目 | 歌遊び(保心) | リズムック(保心) 音楽遊び(保心) | 歌遊び(保心) | リズムック(保心) 音楽遊び(保心) | 表現実践フィールドワーク(保心) |
| 総合専門領域 | 特別支援教育概論(保心) 保育内容(環境)(保心) 保育内容(指導法I)(保心) 保育内容の指導法II(保心) こども理解と教育相談(保心) 社会的養護II(保心) 絵本と児童文学(保心) 保育内容総論(保心) 保育相談支援(保心) こどもの健康と安全(保心) 保育・教職実践演習(幼)(保心) 在宅保育論(保心) | 保育原理(保育ニーズの多様化)(保心) 乳児保育II(保心) 家庭支援論(保心) こども英語指導法(保心) 子育て支援カウンセリング(保心) 保育内容(人間関係)(保心) 子育て支援論(保心) 児童館・放課後児童クラブの機能と運営(保心) 児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法I(保心) | 絵本と児童文学(保心) 障害児の発達理解(保心) 保育内容総論(保心) 保育相談支援(保心) こどもの健康と安全(保心) 在宅保育論(保心) こども英語指導法(保心) 子育て支援フィールドワーク(保心) 児童文化(保心) 児童文化(保心) 保育・教職実践演習(幼)(保心) 在宅保育論(保心) こども食育実践論(保心) 保育実践フィールドワーク(保心) | 身体遊び実践論(保心) | | |
| | 発達心理学 ことばとコミュニケーション 保育原理(意義と本質) こどもの食と栄養(健康と食生活) 保育内容(表現) | 保育内容(環境) 保育内容(指導法I) 保育内容の指導法II こども理解と教育相談 社会的養護II 絵本と児童文学 保育内容総論 保育相談支援 こどもの健康と安全 保育・教職実践演習(幼) 在宅保育論 | 保育カリキュラム論 保育内容(健康) こどもの理解と援助 障害児保育演習(現状と課題) 社会的養護I 機能と運営 | 保育カリキュラム論 保育内容(健康) こどもの理解と援助 障害児保育演習(現状と課題) 社会的養護I 機能と運営 | こども英語指導法(保心) 子育て支援フィールドワーク(保心) 児童文化(保心) 児童文化(保心) 保育・教職実践演習(幼)(保心) 在宅保育論(保心) こども食育実践論(保心) 保育実践フィールドワーク(保心) | |

教員メッセージ

豊かな教養と専門性を兼ね備えた、現場で活躍できる保育者に

本学のカリキュラムは、建学の精神とカリキュラム・ポリシーに基づき、質の高い幼児教育・保育・児童福祉に携わる専門職の養成を大きな柱としています。さらに多文化共生社会に対応し、現代社会に求められる高次元の倫理観と豊かな教養、幅広い専門知識を持った人材育成に取り組んでいます。授業は少人数教育を基本とした「総合基礎領域」と「総合専門領域」から構成され、その中に保育現場での実習や体験学習、独自の表現教育などの充実した実践教育を組み込み、現場で活躍できる保育者を養成していきます。



こども教育学部長
捧 公志朗
教授